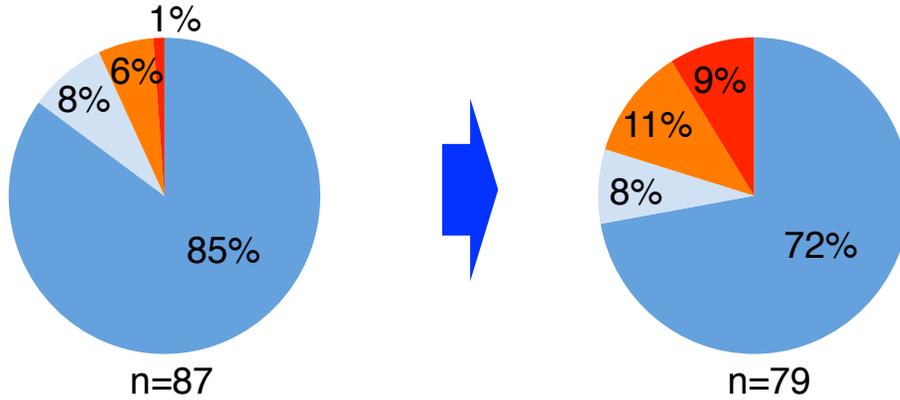


A(H3N2)亜型野外流行株の抗原性解析結果

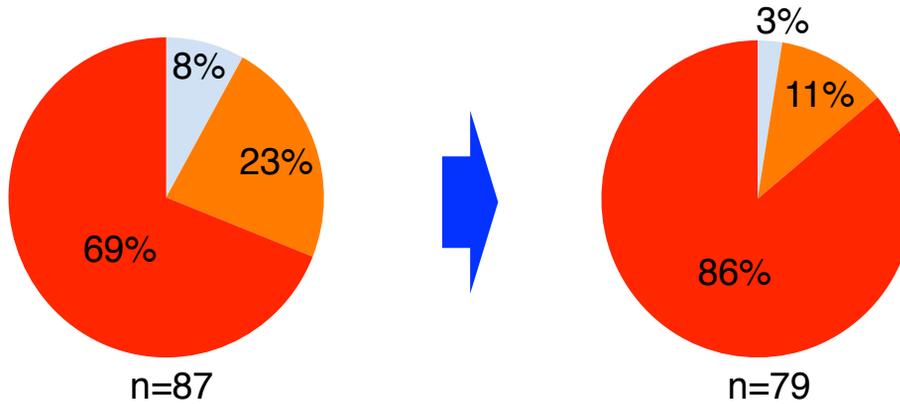
2016年2月- 8月

2016年9月- 現在

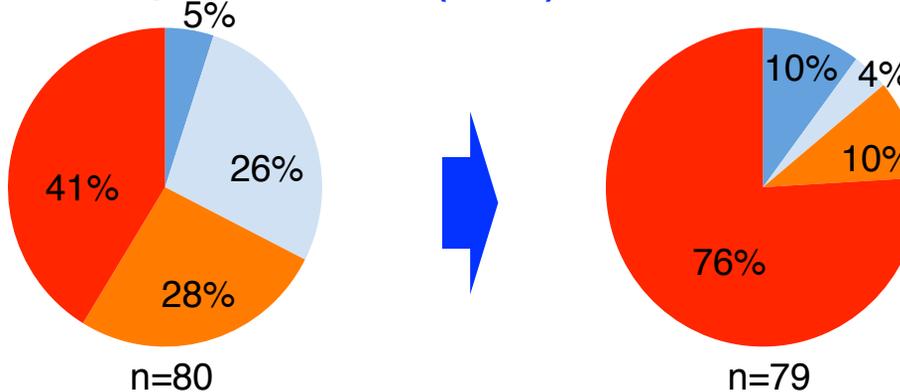
抗 A/香港/7127/2014細胞分離株 血清



抗 A/香港/4801/2014鶏卵分離株 血清



抗 A/香港/4801/2014(X-263)ワクチン製造株 血清



ホモ中和価から ■ : 2倍以内 □ : 4倍 ■ : 8倍 ■ : 16倍以上の反応性低下

○2016年9月以降の分離株の約8割は、2016/17シーズンワクチンA/香港/4801/2014株に類似の抗原性を示すA/香港/7127/2014細胞分離株と抗原的に類似している。

○一方で分離株の8割以上がA/香港/4801/2014鶏卵株および国内ワクチン製造株であるA/香港/4801/2014(X-263)に対する抗血清との反応性低下が認められ、ワクチン抗原と野外流行株の抗原性相違が推定される。これは鶏卵での増殖能獲得過程で鶏卵馴化に伴い元株からの抗原性変化が生じたことに起因している。